News Release　　2009 年 11 月 6 日

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年8月6日に公表した平成 22 年3月期(平成 21 年4月1日～平成 22 年3月 31 日)の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年3月期 第2四半期連結累計期間(平成 21 年4月1日 ～ 平成 21 年9月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前 回 予 想 (A)	91,500	0	△1,000	△3,000	△25 円 51 銭
今 回 修 正 (B)	94,996	1,842	121	△1,420	△12 円 08 銭
増 減 額 (B－A)	3,496	1,842	1,121	1,580	－
増 減 率	3.8%	－	－	－	－
(ご参考) 平成 21 年3月期 第2四半期実績	109,462	4,133	5,258	1,649	13 円 95 銭

2. 平成 22 年3月期 連結通期(平成 21 年4月1日 ～ 平成 22 年3月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前 回 予 想 (A)	184,000	0	△2,000	△6,000	△51 円 01 銭
今 回 修 正 (B)	189,000	3,500	1,500	△1,500	△12 円 75 銭
増 減 額 (B－A)	5,000	3,500	3,500	4,500	－
増 減 率	2.7%	－	－	－	－
(ご参考) 平成 21 年3月期通期実績	185,452	△12,755	△12,601	△14,332	△121 円 51 銭

3. 修正の理由

グローバルな経済環境は、昨年後半から実体経済の減速が続き、とくに昨年末から年初にかけては、携帯電話、PC、テレビをはじめとした機器全般において大幅な生産調整が行われました。しかし、その後の大規模な生産調整の反動、および各国政府の経済対策の効果による景況の回復等により、コンデンサを主体とした電子部品受注が想定を上回る回復を見せたため、第2四半期連結累計期間、および通期の連結業績予想を修正いたします。

なお、第2四半期連結累計期間における期中平均の対米ドル為替レートは、1米ドル96円57銭でした。また、第3四半期および第4四半期における期中平均の対米ドル為替レートは、1米ドル90円を想定しています。

＜業績予想に関する注意事項＞

この資料に記載されている業績予想数値については、現時点で得られた情報に基づいて算定していますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従って、実際の業績は、さまざまな要因の変化等により、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

以上